

- 問1 1789年に出された「フランス人権宣言」の内容について、歴史的な背景を踏まえて述べた説明として最も適切なものはどれですか。 (2020年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 絶対王政による支配を否定し、自由・平等、国民主権、私有財産の不可侵などを掲げた。 | 2. 植民地支配からの独立を勝ち取るため、自治権と民族自決の重要性を初めて提唱した。 | 3. 第2次世界大戦中の人権侵害の反省から、世界各国が遵守すべき共通の基準を示した。 | 4. 労働者の権利を守るために、国家が経済活動に積極的に介入すべきであることを定めた。 |
|---|--|--|---|
- 問2 アメリカ合衆国、カナダ、メキシコの3カ国が参加し、経済的な結びつきを強めるために結ばれた自由貿易協定の略称として適切なものはどれですか。 (2018年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------|---------|----------|-------|
| 1. MERCOSUR | 2. APEC | 3. NAFTA | 4. AU |
|-------------|---------|----------|-------|
- 問3 多数決で物事を決定する際に、「少数意見の尊重」が強く求められる理由として、民主主義の観点から最も適切な説明はどれですか。 (2015年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---------------------------------------|
| 1. 話し合いを長引かせることで、現状を変えないようにすることが民主主義の目的だから。 | 2. 多数派の意見は常に少数派の意見よりも論理的に劣っていると考えられるから。 | 3. 多数派の意見のみを反映し続けると、少数派の正当な権利が侵害される恐れがあるから。 | 4. 最終的には全員一致で決定しなければ、法律としての効力を持たないから。 |
|---|---|---|---------------------------------------|
- 問4 民主主義における意思決定において、多数決は効率的な方法ですが、行事ごとに得票を集計するか、投票者が最も望む候補者を優先するかといった「視点」の違いによって、結果が異なる場合があります。このような多数決の特性を踏まえ、少数の意見も尊重しながら集団としての意思をまとめるために、最も重視すべきプロセスとして適切なものはどれですか。 (2024年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|--|
| 1. 結論が出るまで採決を何度も繰り返し、反対派が妥協するのを待つ方法 | 2. 一部の専門家やリーダーのみが決定を下す独裁的な意思決定 | 3. 時間の短縮を最優先し、事前の議論を省いて直ちに行う多数決 | 4. 話し合いを通じて互いの意見の妥当性を検討し、納得のいく解決策を探る合意形成 |
|-------------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|--|
- 問5 18世紀のフランスにおいて、著書『社会契約論』の中で、国の政治は国民の意思に基づいて行われるべきであるという「国民主権」の考えを説き、のちのフランス革命の精神的な支柱となった思想家は誰ですか。 (2023年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|---------|------------|
| 1. ルソー | 2. ロック | 3. ホッブズ | 4. モンテスキュー |
|--------|--------|---------|------------|
- 問6 情報化社会において、情報の受け手がメディアリテラシーを発揮すべき場面とその具体的な行動の説明として、最も適切なものはどれですか。 (2017年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. SNSで多くの「いいね」がついている情報は、社会的に正しいものと判断して即座に拡散する。 | 2. 公的な機関が発行している資料であっても、自分の考えと異なる場合はすべて誤報として無視する。 | 3. テレビや新聞は公共の電波や紙面を用いているため、常に中立公正であると信じて情報をそのまま受け入れる。 | 4. 情報の送り手の意図や目的を考え、複数の異なる情報源を比較して内容の信頼性を確かめる。 |
|---|--|---|---|
- 問7 夫の家事・育児への参加と女性の就業継続に関する記述として、社会的な背景を踏まえたものとして最も適切なものはどれですか。 (2019年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 夫の家事・育児時間が短いほど、女性は家庭内での役割に集中できるため、結果として女性の社会進出が促進される。 | 2. 夫が家事や育児に費やす時間が長い社会ほど、妻の負担が軽減され、女性が結婚や出産後も仕事を継続しやすい環境が整っている。 | 3. 夫が外で働き、妻が専業主婦として家事・育児に専念する社会ほど、30歳から49歳の女性の労働力人口割合が高まる傾向にある。 | 4. 育児や家事は本来女性が担うべき役割であるという意識が強い社会ほど、女性が仕事と家庭を両立するための制度が発展しやすい。 |
|--|--|---|--|
- 問8 情報通信技術（ICT）の利活用が進む現代において、単に技術を提供するだけでなく、その技術を導入して業務の効率化や新サービスの創出を図る「利用側」の役割が重要視されています。2015年の日本とアメリカ合衆国の比較において、アメリカが日本よりも高い割合でICT専門人材を配置し、社会のデジタル化を推進している「利用側」の主な業種はどれですか。 (2022年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------|-----------|------------|----------|
| 1. サービス業・金融業 | 2. 鉱業・建設業 | 3. 伝統工芸・漁業 | 4. 農業・林業 |
|--------------|-----------|------------|----------|
- 問9 情報化社会の進展に伴い、プライバシーの権利の捉え方は変化しています。初期の「私生活をみだりに公開されない権利」という考え方に対し、現代において重要視されている新しい定義の説明として適切なものはどれですか。 (2024年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------|-------------------------|------------------------|-----------------------|
| 1. 良好な自然環境を享受するよう求める権利 | 2. 人間らしい最低限度の生活を保障させる権利 | 3. 国や自治体を持つ情報の公開を求める権利 | 4. 自分の情報を自らコントロールする権利 |
|------------------------|-------------------------|------------------------|-----------------------|
- 問10 ある模擬選挙において、「項目ごとの得票で順位を決める方法」と「投票者が最も支持する候補者を1人選んで集計する方法」を比較したところ、当選者が入れ替わる現象が起きました。この事例から学べる、民主的な意思決定における多数決の扱い方として正しい説明を選びなさい。 (2024年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 算出方法によって結果が左右される可能性があるため、決定に至るまでの議論を大切にすることがある | 2. 多数決は常に客観的で公平な結果をもたらすため、結果をそのまま受け入れるべきである | 3. 多数決は混乱を招くだけなので、最終的な意思決定は特定の権力者に委ねるべきである | 4. 集計方法による結果の差をなくすために、あらかじめ投票者の意見を一つに制限すべきである |
|---|---|--|---|
- 問11 民主政治において、物事を決定する際に用いられる「多数決の原理」の運用方法として、最も適切なものはどれですか。 (2015年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--------------------------------------|---|
| 1. 少数派が一人でも反対している場合は、多数決による決定を行ってはいけない。 | 2. 多数派の意見は常に正しいと見なされるため、反対意見を検討する必要はない。 | 3. 効率的に結論を出すため、話し合いの時間を短縮してすぐに採決を行う。 | 4. 結論を出す前に十分な話し合いを行い、少数意見も尊重してその正当な利益を保護する。 |
|---|---|--------------------------------------|---|
- 問12 日本は1985年に、雇用の分野における男女の均等な機会と待遇を確保するための「男女雇用機会均等法」を制定しました。この法律が制定された直接的な背景として、日本が批准を目指していた国際条約の名称を答えなさい。 (2018年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------|-----------|-------------|-------------|
| 1. 児童の権利に関する条約 | 2. 国際人権規約 | 3. 女子差別撤廃条約 | 4. 人種差別撤廃条約 |
|----------------|-----------|-------------|-------------|
- 問13 1948年に国際連合総会で採択された、「すべての人間は、生まれながらにして自由であり、かつ、尊厳と権利とについて平等である」という趣旨を掲げ、世界各国が達成すべき共通の基準を示した宣言を何といいますか。 (2023年 滋賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|----------|-----------|----------------|
| 1. 世界人権宣言 | 2. 権利の請願 | 3. 国際人権規約 | 4. 児童の権利に関する条約 |
|-----------|----------|-----------|----------------|